

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 島根県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	こころの医療センター	3
松江市	市立病院	4
出雲市	出雲市立総合医療センター	5
大田市	市立病院	6
安来市	安来市立病院	7
雲南市	雲南市立病院	8
奥出雲町	町立奥出雲病院	9
飯南町	飯南町立飯南病院	10
津和野町	津和野共存病院	11
邑智郡公立病院組合	公立邑智病院	12
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐病院	13
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐島前病院	14

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名					
病院名		中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,661 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救急が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	522	83.9	73.8	79.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	40	48.9	52.5	58.0
感染症	6	-	-	-
計	568	80.5	71.7	77.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.8	12.0

設立団体の状況	
人口(人)	671,126
決算規模(千円)	555,639,195
標準財政規模(千円)	289,063,498
財政力指数	0.25379
経常収支比率(%)	83.9
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	5.3
将来負担比率(%)	159.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,549,832			
1 経常収益	20,548,823			
(1) 医業収益	16,995,697			
(うち修正医業収益)	16,295,692			
入院収益	11,814,244			
外来収益	4,156,848			
診療収入計	15,971,092			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,024,605			
(うち他会計負担金)	700,005			
(2) 医業外収益	3,553,126			
(うち国・都道府県補助金)	658,568			
(うち他会計補助・負担金)	1,611,518			
(うち長期前受金戻入)	876,891			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,009			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,776,679			
2 経常費用	19,743,155			
(1) 医業費用	18,393,815			
職員給与費	9,412,136	55.4	60.2	54.0
材料費	4,340,645	25.5	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,106,337	12.4	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,136,558	12.6	11.6	13.4
減価償却費	1,273,380	7.5	9.0	8.1
経費	3,247,216	19.1	22.5	19.6
(うち委託料)	2,233,481	13.1	12.5	12.7
研究研修費	46,248			
資産減耗費	74,190			
(2) 医業外費用	1,349,340			
(うち支払利息)	228,137	1.3	1.2	1.0
(3) 特別損失	33,524			
損益	805,668			
純損益	773,153			
累積欠損金	210,002			
経常収支比率	104.1		105.6	105.8
医業収支比率	92.4		85.1	89.1
修正医業収支比率	88.6		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	13.6		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	11.2		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	92.4		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,330,731
1 固定資産	26,096,762
(1) 有形固定資産	25,589,123
(2) 無形固定資産	6,028
(3) 投資その他の資産	501,611
2 流動資産	6,233,969
(1) 現金及び預金	2,705,103
(2) 未収金及び未収収益	3,560,003
(3) 貸倒引当金()	107,180
(4) 貯蔵品	76,036
3 繰延資産	-
負債合計	29,756,035
1 固定負債	18,609,329
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,298,356
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,310,973
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	5,521,259
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,680,965
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	661,174
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,034,680
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,625,447
(1) 長期前受金	16,368,716
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,743,269
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,574,696
1 資本金	1,844,922
2 剰余金	729,774
(1) 資本金剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	-142,407
負債・資本合計	32,330,731
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,311,523	2,311,523
資本勘定繰入	1,467,658	1,467,658
計	3,779,181	3,779,181

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名			
病院名	こころの医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,131 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	3	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	224	71.9	74.3	74.0
感染症	-	-	-	-
計	224	71.9	74.3	74.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	671,126
決算規模(千円)	555,639,195
標準財政規模(千円)	289,063,498
財政力指数	0.25379
経常収支比率(%)	83.9
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	5.3
将来負担比率(%)	159.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,687,580			
1 経常収益	2,604,246			
(1) 医業収益	1,491,220			
(うち修正医業収益)	1,461,060			
入院収益	1,240,794			
外来収益	204,935			
診療収入計	1,445,729			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	45,491			
(うち他会計負担金)	30,160			
(2) 医業外収益	1,113,026			
(うち国・都道府県補助金)	7,412			
(うち他会計補助・負担金)	764,360			
(うち長期前受金戻入)	227,806			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	83,334			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,655,037			
2 経常費用	2,655,037			
(1) 医業費用	2,386,460			
職員給与費	1,537,527	103.1	60.2	106.2
材料費	118,722	8.0	25.3	8.8
(うち薬品費)	90,914	6.1	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,717	1.8	11.6	1.4
減価償却費	250,982	16.8	9.0	14.3
経費	472,997	31.7	22.5	34.9
(うち委託料)	342,373	23.0	12.5	19.5
研究研修費	5,113			
資産減耗費	1,119			
(2) 医業外費用	268,577			
(うち支払利息)	78,605	5.3	1.2	2.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-50,791			
純損益	32,543			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.1		105.6	102.7
医業収支比率	62.5		85.1	60.7
修正医業収支比率	61.2		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	30.5		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	53.3		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	29.6		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	68.2		93.6	70.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,330,731
1 固定資産	26,096,762
(1) 有形固定資産	25,589,123
(2) 無形固定資産	6,028
(3) 投資その他の資産	501,611
2 流動資産	6,233,969
(1) 現金及び預金	2,705,103
(2) 未収金及び未収収益	3,560,003
(3) 貸倒引当金()	107,180
(4) 貯蔵品	76,036
3 繰延資産	-
負債合計	29,756,035
1 固定負債	18,609,329
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,298,356
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,310,973
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	5,521,259
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,680,965
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	661,174
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,034,680
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,625,447
(1) 長期前受金	16,368,716
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,743,269
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,574,696
1 資本金	1,844,922
2 剰余金	729,774
(1) 資本金剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	-142,407
負債・資本合計	32,330,731
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	754,767	794,520
資本勘定繰入	164,924	301,787
計	919,691	1,096,307

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名	松江市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	40,895 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	416	70.0	64.5	74.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	50.1	66.3	70.6
感染症	4	26.9	55.3	-
計	470	67.5	64.6	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	11.1	11.1

設立団体の状況		
人口(人)	203,616	
決算規模(千円)	107,859,245	
標準財政規模(千円)	56,345,740	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	90.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	66.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,397,111			
1 経常収益	12,397,111			
(1) 医業収益	9,764,177			
(うち修正医業収益)	9,519,232			
入院収益	6,534,917			
外来収益	2,357,670			
診療収入計	8,892,587			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	871,590			
(うち他会計負担金)	244,945			
(2) 医業外収益	2,632,934			
(うち国・都道府県補助金)	842,617			
(うち他会計補助・負担金)	846,043			
(うち長期前受金戻入)	756,640			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,865,335			
2 経常費用	11,841,879			
(1) 医業費用	11,144,478			
職員給与費	6,087,044	62.3	60.2	57.5
材料費	2,131,412	21.8	25.3	27.9
(うち薬品費)	953,989	9.8	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,104,508	11.3	11.6	12.6
減価償却費	1,148,331	11.8	9.0	8.1
経費	1,694,260	17.4	22.5	19.1
(うち委託料)	948,286	9.7	12.5	10.0
研究研修費	34,005			
資産減耗費	49,426			
(2) 医業外費用	697,401			
(うち支払利息)	259,308	2.7	1.2	1.1
(3) 特別損失	23,456			
損益	555,232			
純損益	531,776			
累積欠損金	3,722,344			
経常収支比率	104.7		105.6	105.7
医業収支比率	87.6		85.1	88.4
修正医業収支比率	85.4		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	8.8		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	95.5		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,773,723
1 固定資産	13,860,762
(1) 有形固定資産	13,353,089
(2) 無形固定資産	365,252
(3) 投資その他の資産	142,421
2 流動資産	2,912,961
(1) 現金及び預金	1,202,468
(2) 未収金及び未収収益	1,647,761
(3) 貸倒引当金()	640
(4) 貯蔵品	55,367
3 繰延資産	-
負債合計	19,529,459
1 固定負債	15,816,134
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,605,561
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,210,573
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,957,582
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,094,793
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	393,544
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,419,345
(9) 前受金及び前受収益	1,132
3 繰延収益	755,743
(1) 長期前受金	6,657,356
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,901,613
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-2,755,736
1 資本金	898,677
2 剰余金	-3,654,413
(1) 資本金剰余金	67,931
(2) 利益剰余金	-3,722,344
負債・資本合計	16,773,723
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	2,755,736
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,999,993
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,083,859	1,090,988
資本勘定繰入	796,559	817,995
計	1,880,418	1,908,983

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名	出雲市		
病院名	出雲市立総合医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	15,035 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	16	指定病院の状況	救 へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	147	67.4	75.2	77.7
療養	52	89.9	85.1	85.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	73.2	77.8	79.7
平均在院日数(一般病床のみ)		21.3	22.0	13.1

設立団体の状況	
人口(人)	172,775
決算規模(千円)	98,574,182
標準財政規模(千円)	47,185,856
財政力指数	0.56
経常収支比率(%)	82.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.6
将来負担比率(%)	155.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,692,312			
1 経常収益	3,691,573			
(1) 医業収益	2,556,927			
(うち修正医業収益)	2,446,654			
入院収益	1,565,955			
外来収益	561,836			
診療収入計	2,127,791			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	429,136			
(うち他会計負担金)	110,273			
(2) 医業外収益	1,134,646			
(うち国・都道府県補助金)	511,112			
(うち他会計補助・負担金)	356,192			
(うち長期前受金戻入)	186,597			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	739			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,472,243			
2 経常費用	3,419,557			
(1) 医業費用	3,263,703			
職員給与費	1,907,650	74.6	60.2	66.7
材料費	330,900	12.9	25.3	17.8
(うち薬品費)	107,811	4.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	216,411	8.5	11.6	9.2
減価償却費	298,368	11.7	9.0	10.4
経費	717,414	28.1	22.5	28.7
(うち委託料)	307,406	12.0	12.5	13.3
研究研修費	5,983			
資産減耗費	3,388			
(2) 医業外費用	155,854			
(うち支払利息)	50,416	2.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	52,686			
損益	272,016			
純損益	220,069			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.0		105.6	105.7
医業収支比率	78.3		85.1	80.6
修正医業収支比率	75.0		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	12.6		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	18.2		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	12.6		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	94.3		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,656,673
1 固定資産	4,320,190
(1) 有形固定資産	3,688,614
(2) 無形固定資産	16,927
(3) 投資その他の資産	614,649
2 流動資産	1,336,483
(1) 現金及び預金	514,337
(2) 未収金及び未収収益	805,151
(3) 貸倒引当金()	3,645
(4) 貯蔵品	17,640
3 繰延資産	-
負債合計	4,125,554
1 固定負債	2,429,227
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,336,337
(2) その他の企業債	92,890
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	614,553
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	263,244
(2) その他の企業債	7,110
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	148,875
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	170,337
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,081,774
(1) 長期前受金	3,350,567
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,268,793
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,531,119
1 資本金	1,013,638
2 剰余金	517,481
(1) 資本金剰余金	8,774
(2) 利益剰余金	508,707
負債・資本合計	5,656,673
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	431,143	466,465
資本勘定繰入	168,822	168,822
計	599,965	635,287

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	大田市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	19,219 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	180	69.2	73.5	51.1
療養	45	85.5	86.9	64.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	229	71.2	74.8	52.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	15.2	15.7

設立団体の状況		
人口(人)	32,846	
決算規模(千円)	27,947,404	
標準財政規模(千円)	13,687,307	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	90.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	88.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,732,043			
1 経常収益	5,727,243			
(1) 医業収益	4,319,607			
(うち修正医業収益)	4,036,526			
入院収益	2,635,938			
外来収益	1,265,151			
診療収入計	3,901,089			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	418,518			
(うち他会計負担金)	283,081			
(2) 医業外収益	1,407,636			
(うち国・都道府県補助金)	791,849			
(うち他会計補助・負担金)	479,658			
(うち長期前受金戻入)	60,178			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,800			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,619,122			
2 経常費用	5,609,873			
(1) 医業費用	5,347,460			
職員給与費	2,638,572	61.1	60.2	64.0
材料費	823,404	19.1	25.3	19.9
(うち薬品費)	471,281	10.9	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	303,399	7.0	11.6	9.6
減価償却費	675,923	15.6	9.0	9.9
経費	1,197,922	27.7	22.5	28.4
(うち委託料)	490,745	11.4	12.5	13.7
研究研修費	4,955			
資産減耗費	6,684			
(2) 医業外費用	262,413			
(うち支払利息)	50,538	1.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	9,249			
損益	117,370			
純損益	112,921			
累積欠損金	3,328,378			
経常収支比率	102.1		105.6	104.2
医業収支比率	80.8		85.1	81.4
修正医業収支比率	75.5		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.7		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	13.3		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	88.5		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,356,963
1 固定資産	13,948,491
(1) 有形固定資産	12,967,391
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	981,100
2 流動資産	1,408,472
(1) 現金及び預金	535,783
(2) 未収金及び未収収益	853,131
(3) 貸倒引当金()	6,008
(4) 貯蔵品	25,566
3 繰延資産	-
負債合計	14,342,199
1 固定負債	12,764,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,236,813
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	527,187
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	942,758
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	398,582
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	41,176
(5) 引当金	181,366
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	295,408
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	635,441
(1) 長期前受金	1,016,967
(2) 長期前受金収益化累計額()	381,526
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,014,764
1 資本金	3,567,479
2 剰余金	-2,552,715
(1) 資本剰余金	775,663
(2) 利益剰余金	-3,328,378
負債・資本合計	15,356,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	725,636	762,739
資本勘定繰入	259,915	331,195
計	985,551	1,093,934

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	安来市				
病院名	安来市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,374 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	102	63.9	82.2	82.3
療養	46	87.6	89.5	91.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	71.3	84.8	85.2
平均在院日数(一般病床のみ)		22.3	23.6	22.5

設立団体の状況		
人口(人)	37,062	
決算規模(千円)	26,877,734	
標準財政規模(千円)	15,332,106	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.7
	将来負担比率(%)	106.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,615,545			
1 経常収益	2,615,424			
(1) 医業収益	2,060,201			
(うち修正医業収益)	1,870,061			
入院収益	1,190,973			
外来収益	533,379			
診療収入計	1,724,352			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	335,849			
(うち他会計負担金)	190,140			
(2) 医業外収益	555,223			
(うち国・都道府県補助金)	40,458			
(うち他会計補助・負担金)	356,774			
(うち長期前受金戻入)	46,462			
(うち資本費繰入収益)	92,253			
(3) 特別利益	121			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,581,641			
2 経常費用	2,581,088			
(1) 医業費用	2,497,106			
職員給与費	1,530,802	74.3	60.2	66.7
材料費	260,761	12.7	25.3	17.8
(うち薬品費)	77,858	3.8	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	152,299	7.4	11.6	9.2
減価償却費	137,404	6.7	9.0	10.4
経費	565,400	27.4	22.5	28.7
(うち委託料)	233,170	11.3	12.5	13.3
研究研修費	2,332			
資産減耗費	407			
(2) 医業外費用	83,982			
(うち支払利息)	13,476	0.7	1.2	1.3
(3) 特別損失	553			
損益	34,336			
純損益	33,904			
累積欠損金	1,263,798			
経常収支比率	101.3		105.6	105.7
医業収支比率	82.5		85.1	80.6
修正医業収支比率	74.9		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	20.9		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	26.5		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	20.9		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	80.1		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,270,608
1 固定資産	1,836,496
(1) 有形固定資産	1,805,877
(2) 無形固定資産	1,366
(3) 投資その他の資産	29,253
2 流動資産	434,112
(1) 現金及び預金	81,414
(2) 未収金及び未収収益	324,121
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	28,341
3 繰延資産	-
負債合計	2,068,215
1 固定負債	812,508
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	542,789
(2) その他の企業債	268,700
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,019
2 流動負債	797,586
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	143,801
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	99,156
(6) リース債務	678
(7) 一時借入金	460,000
(8) 未払金及び未払費用	82,540
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	458,121
(1) 長期前受金	1,153,928
(2) 長期前受金収益化累計額()	695,807
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	202,393
1 資本金	1,387,102
2 剰余金	-1,184,709
(1) 資本剰余金	70,589
(2) 利益剰余金	-1,255,298
負債・資本合計	2,270,608
不良債務	264,673
実質資金不足額	264,673
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	495,446	546,914
資本勘定繰入	92,253	92,253
計	587,699	639,167

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	264,673	12.8
令和2年度	196,369	9.7
令和元年度	371,146	16.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	61.3
健全化法上の資金不足額(千円)	264,673
健全化法上の資金不足比率(%)	12.8
地財法上の資金不足額(千円)	533,373
地財法上の資金不足比率(%)	25.8

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	雲南市				
病院名	雲南市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	25,772 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	15	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	199	77.9	92.5	92.3
療養	78	87.5	52.0	85.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	2.5	3.7	-
計	281	79.5	80.0	89.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	18.7	19.4

設立団体の状況		
人口(人)	36,007	
決算規模(千円)	32,132,436	
標準財政規模(千円)	17,537,568	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	98.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,524,856			
1 経常収益	5,524,856			
(1) 医業収益	4,008,618			
(うち修正医業収益)	3,824,311			
入院収益	2,638,741			
外来収益	928,518			
診療収入計	3,567,259			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	441,359			
(うち他会計負担金)	184,307			
(2) 医業外収益	1,516,238			
(うち国・都道府県補助金)	1,021,746			
(うち他会計補助・負担金)	356,409			
(うち長期前受金戻入)	42,423			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,274,565			
2 経常費用	5,274,565			
(1) 医業費用	5,029,811			
職員給与費	2,742,657	68.4	60.2	64.0
材料費	599,673	15.0	25.3	19.9
(うち薬品費)	162,832	4.1	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	389,617	9.7	11.6	9.6
減価償却費	656,201	16.4	9.0	9.9
経費	1,020,268	25.5	22.5	28.4
(うち委託料)	263,736	6.6	12.5	13.7
研究研修費	9,676			
資産減耗費	1,336			
(2) 医業外費用	244,754			
(うち支払利息)	50,211	1.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	250,291			
純損益	250,291			
累積欠損金	1,027,549			
経常収支比率	104.7		105.6	104.2
医業収支比率	79.7		85.1	81.4
修正医業収支比率	76.0		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	9.8		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	94.5		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,788,030
1 固定資産	9,794,173
(1) 有形固定資産	9,252,805
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	541,368
2 流動資産	2,993,857
(1) 現金及び預金	2,152,690
(2) 未収金及び未収収益	829,379
(3) 貸倒引当金()	2,226
(4) 貯蔵品	13,956
3 繰延資産	-
負債合計	11,103,383
1 固定負債	9,584,651
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,584,651
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	769,471
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	366,853
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	164,597
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	217,560
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	749,261
(1) 長期前受金	996,448
(2) 長期前受金収益化累計額()	247,187
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,684,647
1 資本金	2,712,196
2 剰余金	-1,027,549
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,027,549
負債・資本合計	12,788,030
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	536,138	540,716
資本勘定繰入	188,336	189,314
計	724,474	730,030

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	奥出雲町				
病院名	町立奥出雲病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,451 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	51	72.5	82.4	69.8
療養	47	74.4	96.5	67.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	73.5	88.0	69.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	16.9	19.7

設立団体の状況	
人口(人)	11,849
決算規模(千円)	14,886,695
標準財政規模(千円)	7,781,385
財政力指数	0.17
経常収支比率(%)	86.9
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	14.8
将来負担比率(%)	130.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,205,935			
1 経常収益	2,205,935			
(1) 医業収益	1,676,225			
(うち修正医業収益)	1,472,251			
入院収益	936,107			
外来収益	306,549			
診療収入計	1,242,656			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	433,569			
(うち他会計負担金)	203,974			
(2) 医業外収益	529,710			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	365,235			
(うち長期前受金戻入)	157,515			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,066,802			
2 経常費用	2,064,330			
(1) 医業費用	1,981,571			
職員給与費	1,260,773	75.2	60.2	76.8
材料費	197,865	11.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	69,789	4.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	101,438	6.1	11.6	6.0
減価償却費	180,776	10.8	9.0	11.4
経費	337,299	20.1	22.5	31.5
(うち委託料)	152,300	9.1	12.5	14.5
研究研修費	3,100			
資産減耗費	1,758			
(2) 医業外費用	82,759			
(うち支払利息)	36,348	2.2	1.2	1.4
(3) 特別損失	2,472			
損益	141,605			
純損益	139,133			
累積欠損金	1,264,819			
経常収支比率	106.9		105.6	103.4
医業収支比率	84.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	74.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	25.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	34.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	25.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	79.3		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,622,790
1 固定資産	2,320,979
(1) 有形固定資産	2,309,042
(2) 無形固定資産	485
(3) 投資その他の資産	11,452
2 流動資産	301,811
(1) 現金及び預金	32,521
(2) 未収金及び未収収益	244,208
(3) 貸倒引当金()	35
(4) 貯蔵品	24,317
3 繰延資産	-
負債合計	3,066,593
1 固定負債	1,949,124
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,763,433
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	185,691
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	461,509
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	332,924
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	57,347
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	65,211
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	655,960
(1) 長期前受金	1,632,862
(2) 長期前受金収益化累計額()	976,902
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-443,803
1 資本金	814,330
2 剰余金	-1,258,133
(1) 資本剰余金	6,660
(2) 利益剰余金	-1,264,793
負債・資本合計	2,622,790
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	443,803
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	478,085	569,209
資本勘定繰入	206,950	206,950
計	685,035	776,159

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	75.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			島根県
市町村・組合名	飯南町		
病院名	飯南町立飯南病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,595 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	救へ輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	48	60.0	65.1	70.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	60.0	65.1	70.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	14.0	15.0

設立団体の状況	
人口(人)	4,577
決算規模(千円)	8,576,871
標準財政規模(千円)	4,433,049
財政力指数	0.13
経常収支比率(%)	92.5
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.4
将来負担比率(%)	45.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,080,155			
1 経常収益	1,080,155			
(1) 医業収益	782,527			
(うち修正医業収益)	729,952			
入院収益	319,684			
外来収益	320,548			
診療収入計	640,232			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	142,295			
(うち他会計負担金)	52,575			
(2) 医業外収益	297,628			
(うち国・都道府県補助金)	26,810			
(うち他会計補助・負担金)	240,336			
(うち長期前受金戻入)	21,712			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,031,037			
2 経常費用	1,031,037			
(1) 医業費用	993,337			
職員給与費	512,114	65.4	60.2	86.6
材料費	90,851	11.6	25.3	12.9
(うち薬品費)	31,201	4.0	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	59,650	7.6	11.6	5.1
減価償却費	118,220	15.1	9.0	12.7
経費	271,368	34.7	22.5	43.7
(うち委託料)	113,640	14.5	12.5	21.5
研究研修費	725			
資産減耗費	59			
(2) 医業外費用	37,700			
(うち支払利息)	10,314	1.3	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	49,118			
純損益	49,118			
累積欠損金	723,579			
経常収支比率	104.8		105.6	102.4
医業収支比率	78.8		85.1	63.8
修正医業収支比率	73.5		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	27.1		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	37.4		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	27.1		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	76.4		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,395,888
1 固定資産	1,683,855
(1) 有形固定資産	1,683,731
(2) 無形固定資産	124
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	712,033
(1) 現金及び預金	557,791
(2) 未収金及び未収収益	149,439
(3) 貸倒引当金()	1,065
(4) 貯蔵品	5,868
3 繰延資産	-
負債合計	1,160,288
1 固定負債	751,420
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	751,420
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	217,019
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	128,566
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,975
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	60,478
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	191,849
(1) 長期前受金	435,918
(2) 長期前受金収益化累計額()	244,069
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,235,600
1 資本金	1,936,544
2 剰余金	-700,944
(1) 資本金剰余金	22,635
(2) 利益剰余金	-723,579
負債・資本合計	2,395,888
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	292,832	292,911
資本勘定繰入	65,650	70,124
計	358,482	363,035

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	92.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	津和野町				
病院名	津和野共存病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,447 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	49	82.0	77.8	78.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	82.0	77.8	78.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	14.5	15.1

設立団体の状況	
人口(人)	6,875
決算規模(千円)	10,651,253
標準財政規模(千円)	4,998,229
財政力指数	0.16
経常収支比率(%)	81.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.6
将来負担比率(%)	95.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	791,309			
1 経常収益	790,974			
(1) 医業収益	652,162			
(うち修正医業収益)	652,162			
入院収益	471,871			
外来収益	128,400			
診療収入計	600,271			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	51,891			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	138,812			
(うち国・都道府県補助金)	6,817			
(うち他会計補助・負担金)	111,789			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	335			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	778,503			
2 経常費用	778,503			
(1) 医業費用	770,496			
職員給与費	25,150	3.9	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	27,880	4.3	9.0	12.7
経費	717,466	110.0	22.5	43.7
(うち委託料)	717,219	110.0	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	8,007			
(うち支払利息)	5,515	0.8	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	101.6		105.6	102.4
医業収支比率	84.6		85.1	63.8
修正医業収支比率	84.6		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.1		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	17.1		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	14.1		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	87.2		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	785,208
1 固定資産	445,591
(1) 有形固定資産	445,591
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	339,617
(1) 現金及び預金	254,129
(2) 未収金及び未収収益	85,488
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	373,686
1 固定負債	321,026
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	321,026
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	48,921
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	38,979
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,942
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,739
(1) 長期前受金	74,771
(2) 長期前受金収益化累計額()	71,032
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	411,522
1 資本金	-
2 剰余金	411,522
(1) 資本金剰余金	331,785
(2) 利益剰余金	79,737
負債・資本合計	785,208
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	111,789	111,789
資本勘定繰入	18,963	18,963
計	130,752	130,752

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			島根県
市町村・組合名	邑智郡公立病院組合		
病院名	公立邑智病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,543 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	救臨 へ 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	98	85.8	73.6	85.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	85.8	73.6	85.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.9	16.4	20.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,126,944			
1 経常収益	2,126,944			
(1) 医業収益	1,697,143			
(うち修正医業収益)	1,595,715			
入院収益	1,026,762			
外来収益	411,109			
診療収入計	1,437,871			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	259,272			
(うち他会計負担金)	101,428			
(2) 医業外収益	429,801			
(うち国・都道府県補助金)	56,392			
(うち他会計補助・負担金)	274,715			
(うち長期前受金戻入)	83,766			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,810,406			
2 経常費用	1,810,406			
(1) 医業費用	1,757,759			
職員給与費	1,123,352	66.2	60.2	76.8
材料費	202,465	11.9	25.3	14.4
(うち薬品費)	85,383	5.0	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	88,541	5.2	11.6	6.0
減価償却費	143,248	8.4	9.0	11.4
経費	277,505	16.4	22.5	31.5
(うち委託料)	105,241	6.2	12.5	14.5
研究研修費	8,304			
資産減耗費	2,885			
(2) 医業外費用	52,647			
(うち支払利息)	10,554	0.6	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	316,538			
純損益	316,538			
累積欠損金	-			
経常収支比率	117.5		105.6	103.4
医業収支比率	96.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	90.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	17.7		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	22.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	17.7		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	96.7		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,149,701
1 固定資産	1,450,023
(1) 有形固定資産	1,392,836
(2) 無形固定資産	7,350
(3) 投資その他の資産	49,837
2 流動資産	2,699,678
(1) 現金及び預金	2,358,248
(2) 未収金及び未収収益	314,966
(3) 貸倒引当金()	997
(4) 貯蔵品	27,461
3 繰延資産	-
負債合計	1,381,695
1 固定負債	487,067
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	457,874
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	29,193
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	378,841
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	124,771
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	78,601
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	175,354
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	515,787
(1) 長期前受金	1,275,966
(2) 長期前受金収益化累計額()	760,179
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,768,006
1 資本金	1,435,280
2 剰余金	1,332,726
(1) 資本剰余金	39,758
(2) 利益剰余金	1,292,968
負債・資本合計	4,149,701
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	376,143	376,143
資本勘定繰入	64,841	64,841
計	440,984	440,984

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	隠岐広域連合(事業会計分)				
病院名	隠岐病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,479 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	17	指定病院の状況	救感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	91	64.1	64.4	76.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	22	70.4	74.2	79.4
感染症	2	-	-	-
計	115	64.2	65.1	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		8.1	9.9	11.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,585,358			
1 経常収益	3,585,358			
(1) 医業収益	2,312,228			
(うち修正医業収益)	2,234,771			
入院収益	1,070,034			
外来収益	1,070,905			
診療収入計	2,140,939			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	171,289			
(うち他会計負担金)	77,457			
(2) 医業外収益	1,273,130			
(うち国・都道府県補助金)	624,087			
(うち他会計補助・負担金)	538,277			
(うち長期前受金戻入)	100,216			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,561,612			
2 経常費用	3,348,335			
(1) 医業費用	3,175,614			
職員給与費	1,841,223	79.6	60.2	66.7
材料費	511,635	22.1	25.3	17.8
(うち薬品費)	269,334	11.6	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	215,409	9.3	11.6	9.2
減価償却費	154,926	6.7	9.0	10.4
経費	649,651	28.1	22.5	28.7
(うち委託料)	350,280	15.1	12.5	13.3
研究研修費	5,848			
資産減耗費	12,331			
(2) 医業外費用	172,721			
(うち支払利息)	15,092	0.7	1.2	1.3
(3) 特別損失	213,277			
損益	237,023			
純損益	23,746			
累積欠損金	4,053,535			
経常収支比率	107.1		105.6	105.7
医業収支比率	72.8		85.1	80.6
修正医業収支比率	70.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	26.6		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	17.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	88.7		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,446,883
1 固定資産	3,927,240
(1) 有形固定資産	3,614,532
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	311,645
2 流動資産	1,519,643
(1) 現金及び預金	794,444
(2) 未収金及び未収収益	613,005
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	111,166
3 繰延資産	-
負債合計	2,631,726
1 固定負債	1,659,397
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,393,097
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,300
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	468,627
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	166,299
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	284,055
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	503,702
(1) 長期前受金	503,702
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,815,157
1 資本金	5,831,634
2 剰余金	-3,016,477
(1) 資本金剰余金	1,414,307
(2) 利益剰余金	-4,430,784
負債・資本合計	5,446,883
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	557,172	615,734
資本勘定繰入	133,922	157,171
計	691,094	772,905

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	151.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名		隠岐広域連合(事業会計分)			
病院名		隠岐島前病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,468 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	20	85.3	86.4	95.9
療養	24	68.6	75.5	81.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	76.2	80.4	88.1
平均在院日数(一般病床のみ)		21.4	19.1	15.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	903,818			
1 経常収益	903,818			
(1) 医業収益	618,553			
(うち修正医業収益)	586,350			
入院収益	299,182			
外来収益	262,525			
診療収入計	561,707			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	56,846			
(うち他会計負担金)	32,203			
(2) 医業外収益	285,265			
(うち国・都道府県補助金)	7,079			
(うち他会計補助・負担金)	231,510			
(うち長期前受金戻入)	31,915			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	959,555			
2 経常費用	887,551			
(1) 医業費用	846,629			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	130,173	21.0	25.3	12.9
(うち薬品費)	80,686	13.0	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,009	6.1	11.6	5.1
減価償却費	79,385	12.8	9.0	12.7
経費	635,318	102.7	22.5	43.7
(うち委託料)	57,981	9.4	12.5	21.5
研究研修費	685			
資産減耗費	1,068			
(2) 医業外費用	40,922			
(うち支払利息)	5,788	0.9	1.2	1.2
(3) 特別損失	72,004			
経常損益	16,267			
純損益	-55,737			
累積欠損金	379,349			
経常収支比率	101.8		105.6	102.4
医業収支比率	73.1		85.1	63.8
修正医業収支比率	69.3		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	29.2		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	42.6		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	29.2		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	72.1		93.6	68.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,446,883
1 固定資産	3,927,240
(1) 有形固定資産	3,614,532
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	311,645
2 流動資産	1,519,643
(1) 現金及び預金	794,444
(2) 未収金及び未収収益	613,005
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	111,166
3 繰延資産	-
負債合計	2,631,726
1 固定負債	1,659,397
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,393,097
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,300
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	468,627
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	166,299
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	284,055
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	503,702
(1) 長期前受金	503,702
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,815,157
1 資本金	5,831,634
2 剰余金	-3,016,477
(1) 資本金剰余金	1,414,307
(2) 利益剰余金	-4,430,784
負債・資本合計	5,446,883
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	259,538	263,713
資本勘定繰入	58,815	58,904
計	318,353	322,617

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	151.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。